

令和8年度「総合的な探究の時間」の全体計画

1 「総合的な探究の時間」の校内での名称（実施学年ごとに記入する）

2 学年

総合的な探究の時間：（1 単位）

3 学年

総合的な探究の時間：（2 単位、内 1 単位は「人間と社会」の実施）

2 学校の教育目標

人間の尊厳を重んじ、真理と平和を求めて協働する、心身ともに健康な自主自律の青年を育成する。

3 各学校において定める「総合的な探究の時間」の目標

生徒が自己の在り方、生き方、進路について考えを深め、自ら課題を見つけ、主体的に判断できる資質や能力を育成する。自己の適性を知り、職業を知り、自己の将来計画を立案・具体化させる。

4 生徒・学校・地域の実態

部活動は大変活発で多くの実績を修めている。「人間と社会」の奉仕体験活動や、ボランティア部をはじめ地域との連携を密に行い信頼関係を築いている。「総合的な探究・探究の時間」の中では、自立支援プログラム等の授業を通し、様々な方々との出会いから自己の学習、進路に結び付けていくことに取り組んでいる。
学校評価等における地域の評価は、概ね良好である。

5 指導体制（実施学年ごとに記入する）

2 学年

水曜日 3 時間目に実施（原則、各クラス担任が担当）

企画・立案は、進路指導部。指導は、2 学年担任（6 名）が担当。

ルーブリック等による信頼される評価、多面的な評価、学習状況の過程の評価を行う。

3 学年

金曜日 5、6 時間目に実施（各クラス 2 名担当）

体験学習においては課題選択制を実施

週時程で行う学習の他、部活動やお祭り等の地域行事や福祉施設訪問、幼稚園実習等では、週休日の活動も実施し、防災教育の実施により、全員の生徒が 1 5 時間以上の奉仕体験学習を体験する。

企画・立案は、進路指導部・教務部。

指導は、3 学年担任及び各クラス 1 名の教員（合計 1 2 名）が担当。

ルーブリック等による信頼される評価、多面的な評価、学習状況の過程の評価を行う。

6 育てようとする資質や能力及び態度

- ・ものごとに対する適切な考え方を養い、様々な教養を身に付けさせる。
- ・資格試験に挑戦させ、キャリア教育に生かす。
- ・自らの進路実現を叶えるべく、適切な情報収集能力を育成する。

<人間と社会> 3年生

- ・社会に貢献できる資質や能力を育成する。
- ・コミュニケーション能力を向上できる体験活動を実施し、自己の能力を高める。
- ・演習を通し、様々な課題を解決するための方策を理由とともに考える力を養う。

7 内容（学習対象、学習事項）（実施学年ごとに記入する）

2 学年

- (1) 1 学年で学んだ知識を生かし、自己の進路実現のために、より深く自己の生き方
在り方について考える。
- (2) 自学自習ガイダンス、進路学習、模試対策等の学習を通して、学力の向上を図る。
平和学習（修学旅行事前・事後学習）を通して、日本の歴史・文化と社会の在り
方・生き方を考える。
- (3) 学期に1度ポートフォリオの時間を設け、学期ごとの行事を振り返る。

3 学年

- (1) 【テーマ マナーと社会のルールについて考える】
卒業後の進路を見据えて、礼法指導を通して、マナーやルールを守ることの大切
さを学ぶ。グループ学習による面接指導、小論文指導を実施する。
- (2) 【テーマ 地域社会を築く】
自分の住んでいる地域との関わりについて考えさせ、社会連帯に対する自己の考
えを深め、グループ学習、発表等を実施する。地域社会に出て奉仕体験活動を行
い、主体的に地域社会に参画する能力を育成する。
例：生徒の興味、関心に応じて活動内容を選択させる。
地域行事、介護老人保健施設、地域小・中学校への運動指導及び技術指導 等
- (3) 【テーマ 支え合う社会】
外部関係機関と連携した防災体験学習を実施し、防災に対する理解を深め、思い
やりを持ち、社会に貢献できる知識、技能を身に付けさせ主体的に他者と協働し
ていく能力を育成する。
- (4) 【テーマ 働くことの意義】
高校卒業にあたり、社会人として働くことが社会貢献であることを自覚させる。
責任、勤勉、社会連帯に関する道徳的価値を深めさせ、主体的に自己の職業を選
択して社会に参画する意欲と能力を育成する。
手紙の書き方講座、働く者の労働法、冠婚葬祭マナー講座の実施。

8 学習活動

進路指導部・教務部で提示された計画、総合的な探究の時間の趣旨に沿った内容を、各担当が実施する。

「人間と社会」は1単位（35時間）を計画的に企画し、実施する。

9 指導方法

(1) 外部支援団体と連携し、授業内容の充実を図る。

(2) 各教科や科目と関連させた内容を実施する。

10 各教科等との関連

(1) 各教科・科目との連携を深め、外部支援団体の協力も得ながら、生徒の学習意欲を高める。

*以下、人間と社会

(2) 体験学習を通して、地域社会に貢献するとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。

(3) 体験学習を通して、成就感や生きる力をもって社会に巣立てるようにする。

(4) 4つのテーマを通し、生き方考え方を育む

11 外部との連携

東京都職業的自立支援プログラム協力団体、トモノカイ、「育て上げ」ネット、16歳の仕事塾、進路企画、昭栄広報社、教育庁地域教育支援部生涯学習課、練馬区役所、練馬消防署、練馬警察署、東京都社会福祉協議会（練馬ボランティア市民活動センター）、災害救援ボランティア推進委員会、防災教育普及協会、中野区役所、池袋ハローワーク、春日町町会、練馬区春日町青少年館、練馬区立田柄第二小学校

令和8年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(2学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1 学 期	4	進路学習	○課題の設定 オリエンテーション、進路適性検査、1年間の自分像	ワークシート、 興味・関心・意欲	2
	5	探究の進め方	課題研究の定義と進め方 引用と盗用 引用文献・参考文献の書き方	ワークシート 興味・関心・意欲	3
	6	リサーチクエスト ション	リサーチクエストの設定 仮説の設定 研究手法の調査	ワークシート、 興味・関心・意欲	4
2 学 期	7	進路学習	学部・学科分野別ガイダンス (オープンキャンパス)	ワークシート 意欲・関心・態度	3
	9	言語学習 進路学習	リテラス学習 進路に応じた選択科目の選択(分 野別ガイダンス)	意欲・関心・態度 レポート	3
	10	平和学習	修学旅行事前学習	ワークシート、 意欲・関心・態度	4
	11	平和学習	修学旅行事後学習		4
3 学 期	12	進路学習	○情報の収集	ワークシート、 意欲・関心・態度	3
	1	進路学習	社会人基礎力ワークショップ 金銭基礎教育(マネーコネクション)	レポート 意欲・関心・態度	3
	2	進路学習	○整理・分析 ポートフォリオ記録	ワークシート 意欲・関心・態度	3
	3	進路学習	フューチャーライブ 小論文書き方講座、合格体験談 ○まとめ表現 ポートフォリオ対策 春休み勉強ガイダンス 3年生への課題と決意	ワークシート 意欲・関心・態度	3
配当時間 数の合計					35

令和8年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

人間と社会の代替分について ※体験活動の表記



※演習の表記



(3学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	進路学習	【マナーと社会のルールについて考える】 演習 (4時間) 実力判定テスト 小論文講座 礼法指導・面接指導 進路ガイダンス・系統別説明会 期末考查計画書作成	ワークシート	<u>4</u>
	5			授業態度 等	
	6			担当者が総合的に判断	2
					4
	7			ワークシート	4
					8
					3
	6	体験活動	【働くことの意義】 演習 4時間 働く者の労働法	時間厳守の徹底	<u>2</u>
	7	事前学習		活動に意欲的かどうか	<u>2</u>
	2	～	体験活動		どうか
10		「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」	ワークショップへの参加 (実施時期は、各協力団体との協議により調整)	ワークシート	<u>9</u>
			自ら主体的に活動しているか		
11		進路指導	個別面接指導・小論文指導	ワークシート	8
		進路指導	ファイナンス指導	ワークシート	2
11		防災体験	【支え合う社会】 講話 (東京都社会福祉協議会等)	ケーション)	<u>2</u>
	事前学習	応急救護、応急搬送、明かり体験、 仮設トイレ、災害ボランティア		<u>6</u>	
	防災体験学習	・自ら学んだことを振り返りワークシートにまとめる。	ワークシート		
	(災害救援ボランティア推進委員会等)	グループで発表用のポスターを製作と、他者に分かるように適切な表現でクラス発表をする。	ワークシート	2	
	事後学習	2年生にむけて、発表ポスターセッション行う。	発表態度・聞く態度	<u>4</u>	
			担当者が総合的に判断		
3	12	進路学習	【地域社会を築く】 演習 (4時間) 合格者事後指導 冠婚葬祭マナー講座 手紙の書き方講座		<u>2</u>
					<u>4</u>
	1				2
				2	
当時間数の合計				体験活動	70